どうして？どうなる？ 高津区の子育て環境

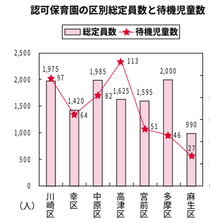
区の子育て環境はどのようになっていくのでしょうか。区では、昨年、区民1,000人を対象に区で行ってほしい施策・事業のニーズ調査を行いました。特に求められている子育て支援策の上位3つについて紹介しながら、高津区の子育て環境の現状と課題、今後について考えていきます。

保育園の増設を望む声が第一位

総定員数は少なくないのに

ニーズ調査の結果では、今最も求められている子育て支援策は保育園の増設でした（一面グラフ参照）。

区には、十八年四月一日現在、全部で十六の認可保育園があり、その総定員数は、千六百二十五人と、他区と比較しても、決して少ない数ではありません（左上グラフ参照）。



ところが、認可保育園の待機児童数は、七区の中で一番多い百十三人と、保育園が足りないのも事実です。

なかなか減らない待機児童数

市では、この三年間（十六年度～十八年度）、保育園の増築や新築、認可外保育園の認可化を進めてきました。これにより区内の認可保育園定員数は三百人ほど増えました。

しかし、予測を上回る人口増加により、待機児童数は思ったほど減っていません。

市の今後の対策

このため、市では、十四年二月に策定した保育基本計画の見直しを進めています。

その一環として、二十年四月に、現在の高津保育園を移転新築し、三十五人分の定員数拡大を図るとともに、二十一年四月に移転後の跡地に定員百二十人の保育園を新築し、さらに定員数拡大に努めていきます。

しかし、保育園の増設には用地の確保、国との協議、事業者との調整など、多くの予算と時間が必要です。

そのほかの保育施設

区内には、認可保育園以外にも、認定保育園や地域保育園、おなかま保育室などの保育施設もあり、四月一日からの入園申し込みがまだできる所もあります。認可保育園以外の保育施設の四月一日入園情報は下表参照。

認可保育園以外の保育施設の4月1日入園情報

認定保育園：法の認可は受けていないものの一定の要件が認められ、市から補助を受けている保育施設です

	名称	所在地	受入人数	受付期限	受付条件	申・問
1	たつのこ共同保育所	向ヶ丘137-3	4人	随時受付	要予約金、要見学・相談	☎866-2195
2	乳幼児教室 ハッピールーム	溝口6-2-5 メゾンドバーグ	15人	随時受付	お問い合わせください	☎812-7923
3	ベビーホーム メロディ梶ヶ谷	梶ヶ谷3-3-8	6人	随時受付 [先着順で選考]	お問い合わせください	☎866-3991
4	ベビーチャイルド ランド梶ヶ谷園	下作延935	5人	随時受付 [3月上旬から先着順で選考]	お問い合わせください	☎865-1843
5	保育所ハッピー スマイル溝の口駅前園	久本3-2-1 ウエルタワー2F	若干名	随時受付	生後57日～。要見学・相談、要予約	☎820-1212
6	ベビーチャイルド ランド高津園	二子2-18-7	5人	随時受付 [3月から先着順で選考]	お問い合わせください	☎814-0067
7	チャイルドケア サポートぶどうの実	久地4-24-5	10人	お問い合わせください	説明会（次回は3月13日）で受付	☎829-6550

地域保育園：法の認可を受けていない保育施設です

	名称	所在地	受入人数	受付期限	受付条件	申・問
8	駅型保育所 レッツ・ぴー	溝口2-16-6 シマザキビル1F	13人	随時受付[先着順]	要予約金(5,000円)	☎811-7230
9	駅型保育園アンジエ	末長46-1梶ヶ谷プラザビル113	10人	随時受付[先着順]	お問い合わせください	☎865-1640
10	私立保育園キンダーナーサリーベビー0.1園	新作5-13-12-102	若干名	随時受付[先着順]	お問い合わせください	☎888-8283
11	キッズサロン・ちとせ	千年233-15	16人	随時受付[先着順]	生後3カ月～	☎798-7821
12	保育所ちびっこランド 子母口園	子母口352-3コープアイティーオー1F	15人	2月1日から[先着順]	お問い合わせください	☎797-0191
13	聖心育児室	下作延928-3	15人	随時受付	要見学	☎877-6642
14	ベビーホーム メロディ溝の口	下作延256-201	10人	随時受付 [先着順で選考]	お問い合わせください	☎871-1715
15	ハッピースマイル 溝の口南口駅前園	久本1-6-1 持田ビル2F	若干名	お問い合わせください	生後6カ月～	☎870-2226
16	キンダーガーテン・あいる	久本3-9-6 リンクスビル2F・3F	12人	随時受付[先着順]	お問い合わせください	☎813-7979
17	保育所ちびっこランド 久地駅前園	久地4-13-1袴田ビル2F	5人	随時受付[先着順]	2歳～。入園料（10,500円）前払い	☎813-0778

※認定保育園、地域保育園の受入人数は、2月15日時点の想定人数です。認可保育園の選考結果によっては、数が変わることもあるのでご注意ください

おなかま保育室：市の制度上認められた認可保育園に入れなかった児童のための保育施設です（受付条件あり）

	名称	所在地	受付期限	受付条件	申・問
18	おなかま保育室 溝口	下作延312清水屋2F	2月26日から3月6日まで[選考]。ただし、それ以後も空きがあれば随時申し込みを受け付けます	生後7カ月～2歳、認可保育園に申込みをし、条件を満たしながら入園できないこと	☎856-6735
19	おなかま保育室 上作延	上作延284-1溝ノ口サンフェニックス1F			☎856-6366
20	おなかま保育室 梶ヶ谷	梶ヶ谷3-7-33			☎856-5590
21	おなかま保育室 高津	二子4-2-2			☎844-5991

※なお、認可保育園についても、4月1日入園の申し込みは既に締め切っていますが、それ以降空きがあれば随時申し込みを受け付けます。詳細は区役所保健福祉センター（☎861－3250）まで

第二位は子どもの遊び場の充実

実は遊び場の宝庫

第一位の保育園の増設とほぼ同率で求められているのが、子どもの遊び場の充実です（一面グラフ参照）。

意外に思われるかもしれませんが、高津区は、実は子どもの遊び場の宝庫なんです。

例えば、家族で楽しめる市民館とデパートが一体となった複合施設ノクティ、子ども夢パーク、スノーヴァ溝の口、七つのこども文化センターなど、屋内外を問わず、たくさんの遊び場があります。

ちょっと足を延ばして隣の区に行けば、電車とバスの博物館、東高根森林公園、生田緑地などもあります（各施設の詳細は左のチャート参照）。

課題は安全に伸び伸びと遊べること

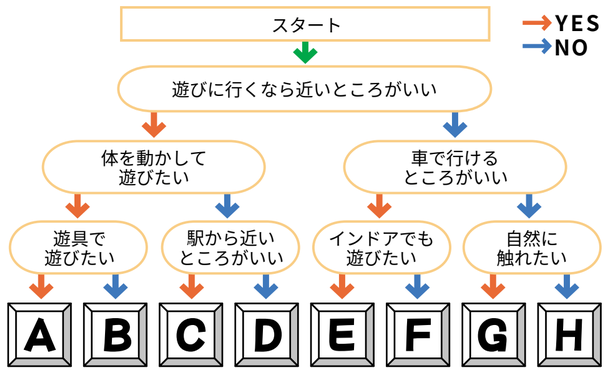
ではニーズ調査で求められている、子どもの遊び場の充実とは何なのでしょうか。

それは、社会的な環境の変化から、子どもたちが安全に伸び伸びと遊べる場や機会が減ってきていることにあるのではないかと考えられます。

市や区では、子どもたちが安心して遊べる場として、地域子育て支援センターの整備、保育園の園庭開放、こども文化センターの整備、公園の整備などを行っています。

また、子ども向けの自然体験学習や文化・芸術・スポーツ活動などの行事を多数開催することで、子どもたちに遊びの機会も提供しています。

チャート式子どもの遊び場ガイド



A タイプの人には、子ども夢パークや近所の公園などがお薦め！津田山駅から歩いて5分の夢パークのプレーパークエリアには、手づくり遊具などがあります。問☎811-2001

B タイプの人には、津田山駅すぐのスノーヴァ溝の口なんていかが？区内で、スキーやスノーボードを楽しめます。駐車場有。問☎844-1181

C タイプの人には、溝口駅前のノクティプラザを紹介します。家族で買い物や食事を楽しめるほか、11・12階には、市民館もあり、子ども向けのイベントも開催されます。問ノクティプラザ☎814-7777、市民館☎814-7603

D タイプの人には、区内に7箇所（末長、上作延、高津、子母口、二子、梶ヶ谷、東高津）あるこども文化センターを推薦！遊戯室や図書室など0歳～17歳が楽しめる場です。

E タイプの人には、多摩区にある生田緑地がぴったり！駐車場もあり、緑地だけでなく、岡本太郎美術館や日本民家園、青少年科学館（プラネタリウム）などもあります。問美術館☎900-9898、民家園☎922-2181、科学館☎922-4731

F タイプの人には、宮前区にある東高根森林公園を紹介！広場で思い切り遊んだり、ピクニック広場でお弁当を食べたりできます。駐車場有。問☎865-0801

G タイプの人には、高津区市民健康の森が一押しです。散策路を歩いて森林浴を楽しめるほか、野鳥も見られます。問☎861-3133

H タイプの人には、宮前区の宮崎台駅前にある電車とバスの博物館がお薦め！電車やバス、航空機の操縦体験ができます。問☎861-6787

子どもの専門相談窓口が第三位

誰に相談すればいいの

ニーズ調査で、第三位となったのは、区役所に子どもの悩みを専門的に相談できる仕組みを作ってほしいというものでした（一面グラフ参照）。

誰かに相談したい、話だけでも聞いてもらいたいと思っていながら、適当な専門の相談窓口が分からない、相談するきっかけがないなどという声も聞かれます。

悩んでいないで気軽にどうぞ

区では、来年度、区役所に子どもの専門的な相談窓口を開設する方向で検討していますが、現在も区保健福祉センターの窓口で、いろいろな子育ての悩み相談に乗っています。

「なかなか首が据わらない」「いらいらして子どもをすぐにしかってしまう」「子どもが学校でいじめられているかもしれない」など、今も多くの相談が寄せられています（よくある相談事例は上記参照）。

センターには、保健師、助産師、こども教育相談員など、さまざまな職種の経験豊かなスタッフがいます。それぞれのケースに応じて、適切な対応をするための体制を組んでいます。

また、子どもの虐待など、専門的に支援を必要とする問題については、関係機関に迅速につなげる連携体制も整っています。

一人で悩まず、まずは、気軽に相談に来てください。

保健福祉センターでの相談の様子

子育て情報満載のガイドも

高津区には、「ホッとこそだてたかつ」という子育て情報誌とホームページがあります。今回取り上げた情報以外にも、各種助成金・手当情報や幼稚園、医療機関、仲間づくりの情報などが満載です。

区では、これからも、子どもにかかわる情報や場、機会を区民と共有していけるよう、子ども・子育てネットワーク会議を中心に、子育て情報発信の充実に努めていきます。

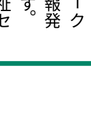
情報誌は区役所保健福祉センター保健福祉相談係などの窓口で配布しています。ホームページは、区のホームページからご覧になれます。

問区役所保健福祉センター☎(861)3315、FAX(861)3233

よくある子どもの相談事例

日ごろ区保健福祉センターに多く寄せられる相談事例とその回答例を紹介します。
問区役所保健福祉センター☎861-3310、FAX861-3238。
※相談内容によって、より適切なお答えができる窓口に電話をおつなぎすることがあります

Q つわりがひどくて食べ物のにおいをかぐと吐いてしまいます。



A つわりの症状は、人それぞれです。吐き気のある人や食欲のない人は、食べられるものを小分けにして食べましょう。また、水分補給は小まめにしましょう。赤ちゃんへの心配はありませんが、あまりにもつらいようなら医師に相談しましょう。

Q 子どもが、生後3カ月を過ぎ、夕方になると泣いてばかりいます。

A このころになると、夕方になって理由もなく泣くことがあります。抱いていないと泣くので家事ができず、いらいらするお母さんも多いようですが、赤ちゃんにはこういう時期があるもの。じきに泣かなくなるので、もう少しと思ってやり過ごすことも必要でしょう。首が据わった後なら、おんぶすることもお薦めです。

Q 子どもが、朝起きたら学校に行くのを嫌がり、頭が痛い・おなかが痛いと言ってきます。

A 子どもが不登校気味のときは、本当に頭やおなかが痛くなり、昼ごろには治ってしまうことがあります。原因は、友達関係などが考えられますが、本人はこれといって理由を挙げられないのがしばしばです。まずは、子どもの気持ちを受け止め、学校の先生とよく相談し、協力を得て保護者が登校に付き添ったり、授業の様子を見守ったりして、対応を考えていくことが良いのではないでしょうか。